



野生イノシシからの 豚熱ウイルス検出が発生しています

豚熱ウイルスの検出状況

(令和6年8月時点)

飼養豚陽性発生県

【22都県】(飼養頭数3,260,730頭(全国の37.1%))

野生イノシシ陽性発生県 (沖縄を除く)、

【38都府県】(飼養頭数4,596,260頭(全国の52.2%))

飼養豚へのワクチン接種推奨地域 、、

【46都府県】(飼養頭数8,045,460頭(全国の91.4%))

※飼養頭数は、R6畜産統計・速報値を基に計算

8月 青森県

5月 佐賀県

6月 愛媛県



出典：農林水産省Webサイト
(<https://www.maff.go.jp/j/syoutan/douei/csf/>)

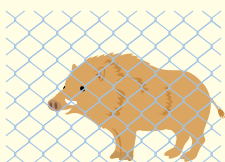


農場に豚熱ウイルスを侵入させないための 防疫対策の基本を徹底しましょう！

ウイルスを入れない

野生動物対策

- 衛生管理区域境界部分フェンス設置
- 農場・畜舎周囲の除草・整理整頓
- 畜舎、堆肥舎への防鳥ネット設置
- 畜舎破損箇所の修繕
- 畜舎床面を介した雨水等侵入防止



人・車両・資材を介した持ち込み対策

- 人、車両立入り規制、入場履歴記録
- 農場内に人が入る場合は手指消毒、専用衣服・靴の着用
- 農場内に車出入時は動力噴霧器による薬液消毒、資材搬入時消毒
- 外部導入豚は一定期間在来豚と隔離

ウイルスを広げない

- 畜舎毎に専用の手指消毒薬、衣服・長靴を設置・使用、畜舎内外衣服・長靴の交差汚染防止
- 畜舎毎に踏込消毒槽を設置・使用
- 毎日の豚の健康観察と記録
- 畜舎が空になったら必ず清掃・消毒
- ネズミ、ハエの定期的な駆除



ウイルスを増やさない

- 過密をさけ、適切な密度で飼育
- 調子の悪い個体の早期発見・対応
- 暑すぎ、寒すぎ、換気不足、すきま風、これらを避けた良い環境での飼育
- 畜舎の定期的な掃除



分かりやすく解説した『飼養衛生管理基準ガイドブック(豚、いのしし編)』>>>

